

合同礼拝（癒しの礼拝）礼拝順序

2018年2月11日 午前10時30分 Howel Hall

今日は合同礼拝になりますので、Howel Hallにお集まりください。プログラムは入り口で渡されます。日本語部は皆で、讚美歌の515番を歌います。礼拝後の親睦の時間は、主会堂前のテーブル、椅子が置いてあるWelcome Centerで行われます。

聖書拝読：ヤコブの手紙5章15－16節

信仰による祈は、病んでいる人を救い、そして、主はその人を立ちあがらせてくださる。かつ、その人が罪を犯していたなら、それもゆるされる。だから、互に罪を告白し合い、また、いやされるようにお互のために祈りなさい。義人の祈は、大いに力があり、効果のあるものである。

憩いの場

“義人の祈り”

“エリヤは私たちと同じ人間であったが、雨が降らないようにと祈をささげたところ、三年六か月のあいだ、地上には雨が降らなかった。”（ヤコブの手紙5章17節）

皆さんはご自分の祈りが主に届き、聞かれていると思われていますか？主にある信徒は日々祈りを捧げますが、私たちは祈りが答えられるのは、神にお任せします、と言ってそれ以上、追及することはほとんどないですね。祈りがもし答えられなければ、それも主の御心、ということでしょうか。もちろん神は全能の方であり、すべてをご存知で祈りが答えられない時には神がご存知の理由があると思います。しかしだからといって、祈る側の影響が全くないとはいえ、聖書には義人の祈りの効果について書かれています。（ヤコブ書5章16節）その効果をエリヤ、という旧約聖書に出てくる預言者の例を挙げて、私たちと同じ人間であるエリヤの祈りが天候を変えるほどの力があり、どれだけ効果的であったかについて触れています。

エリヤのような預言者は現代にはいませんが、とかく牧会者や教会のリーダーたちは、そのポジションから、それだけ祈りの力も強いと思われがちです。しかし義人であり預言者であったエリヤのような神とのつながりを信徒はすでに持っているのです。義人、という定義を考えてみますとそれは、主イエスの血によってきよめられた信徒たちなのです。ふさわしくないままに信徒たちは、その信仰により主イエスの十字架の血に清められて、正しいものとされました。（ローマ書5章1節）ですから、私たちは日々、罪を赦された義人として、確信をもって神に近づくことができます。私たちは日々感謝と共に、義人としての確信をもって祈りましょう。神の素晴らしいお力が私たちの祈りを通して現わされると信じます。

（Scroggins 由紀）

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹博兄、天野美代子姉、英語部の Pastor David, Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

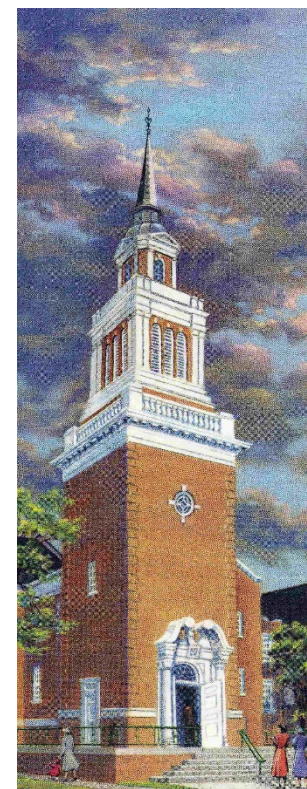
お知らせ

—本日は恒例の癒しの合同礼拝が、午前10時30分より Howel Hall にて行われ、日本語部も聖歌を歌います。どうぞ皆さん、ご出席ください。

—2月18日は、Day of Remembrance が Chicago History Museum にて、午後2時より行われます。今回は、Stop Repeating History と題して、公民権の弁護士である Dale Minami 氏がスピーカーです。入場は無料ですが、NSBC メンバー以外で出席をされたい方は、Chicago History Museum のウェブサイトでご登録ください。

—2月25日は、礼拝後、教会ディレクターのための写真撮影が行われます。NSBC メンバーの方は、どうぞご参加ください。

今週の聖句：このように、わたしたちは、信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエスキリストにより、神に対しての平和を得ている。(ローマ人への手紙5章1節)



週報

第3661号

2018年 2月11日

発行: 2018年2月7日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ext. 26

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org